

発行：(公財)日本フィルハーモニー交響楽団 〒166-0011 東京都杉並区梅里1-6-1 TEL 03-5378-6311 FAX 03-5378-6161

サン＝サーンス園長の《音楽動物園》がやってきた！

11月末、途中雪に降られながら岩手県大船渡市と福島県南相馬市を訪れました。今回は、夏休みコンサートでお馴染みの江原陽子さん、ピアノデュオで活動するFUTABAさんも加わり、スタッフを含め合計17名の大所帯です。

まず、向かったのは大船渡。会場となったリアスホールは、名前の通り三陸の美しいリアス海岸をイメージした特徴的な造りで、震災当時は避難場所でもありました。このホールでは2014年にも演奏しています。到着すると、現地で準備を進めてくださった大船渡ユネスコ協会のみなさんが出迎えてくださいました。お話を伺うと、大船渡は大きな会社がいいため、隣の陸前高田市や気仙沼市よりも復興は幾分か進んでいるとのこと。とは言っても、海岸沿いや宿泊したホテルの周辺は見渡す限り更地になり、工事車両が道なき道を砂埃を立てながら行き交っていました。この日はリハーサルを進め、夕飯には海の幸と大船渡に工場を移転して復興を遂げた三陸の銘酒を頂き、明日の本番に備えます。



11月28日

朗読&イラストとのコラボレーションで描き出す、たのしい音の動物園

翌日は、「親子で楽しむ[動物の謝肉祭]コンサート ようこそ！サン＝サーンス園長の音楽動物園へ！」を開催。約400名もの親子連れの皆様に音楽をお届けしました。[動物の謝肉祭]は、様々な動物をモチーフに、サン＝サーンスが仕掛けや皮肉を加えた子供向けの作品。江原陽子さんの語りと女子美術大学作で歌おうのコーナーでは、子供たちが身を乗り出すほど元気いっぱいな様子。楽しそうに歌って発散していました。帰り際のお客様からは「心が晴れました」とのお声も。



南相馬までの道のり——震災がつないだ確かな“絆”

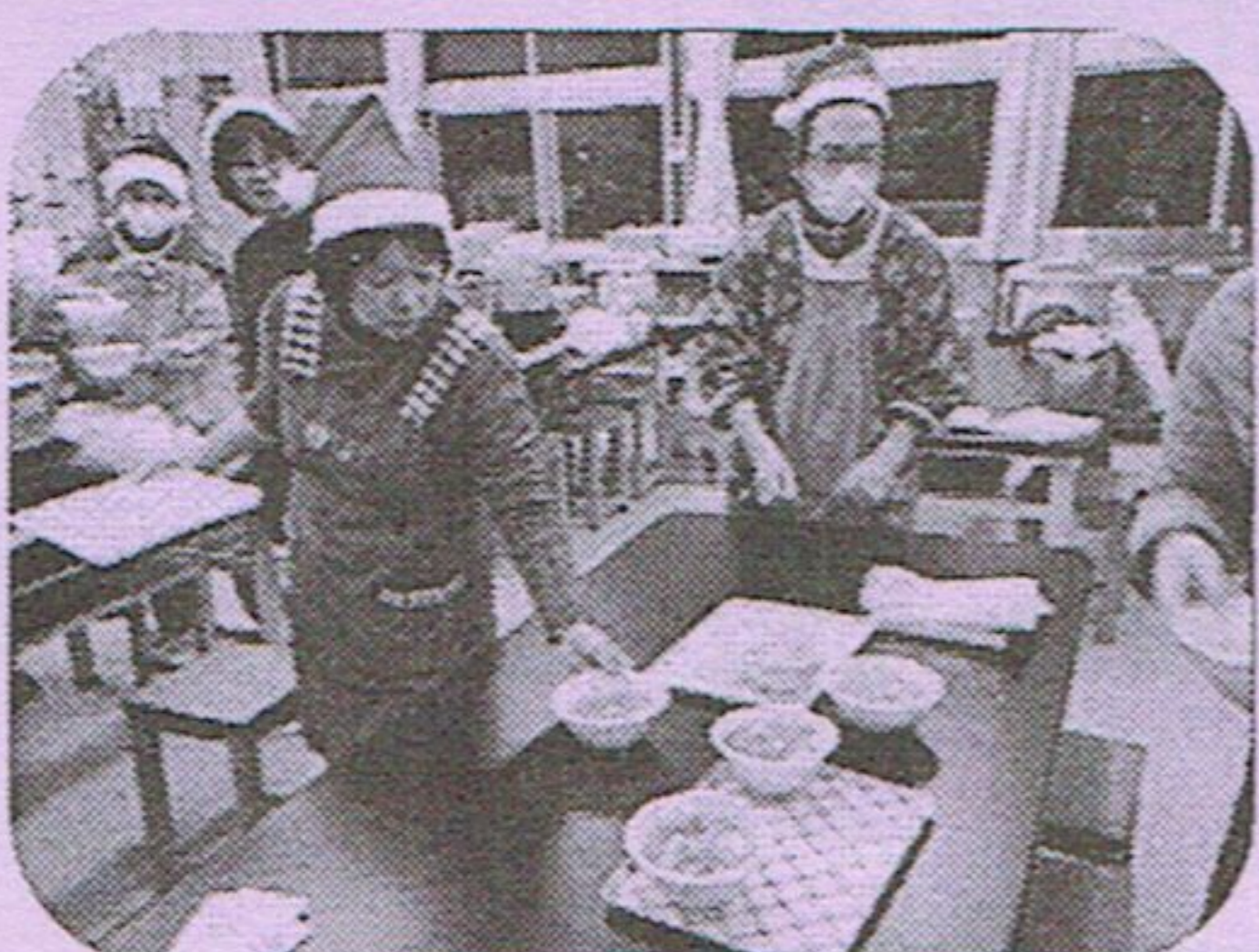
次の日は、津波被害の大きかった沿岸部を視察しながら南相馬へ向かいます。大船渡の隣町、陸前高田は「奇跡の一本松」が残るところです。4階まで波が来たことがわかる建物も手つかずのまま残っています。町を囲む山から伸びる橋のようなものは、ベルトコンベア。低地のかさ上げのため、土砂を運び入れているそうです。幹線道路から見える風景は見渡す限り人の住む気配がありません。

お風に立ち寄った南三陸町は、志津川に沿って被害が広がってしまった地区。今は至る所にピラミッドのように土が盛りられています。一角に作られた“南三陸さんさん商店街”は、震災の翌年に作られた仮設の商店街です。こちらで活動する際にお手伝いをしてくださった方のお店もあり、再来訪を記念して名だたる有名人のサインに混ざって、お店に日本フィルの名も残させていただきました。震災が繋いだ“絆”の姿がここにもありました。

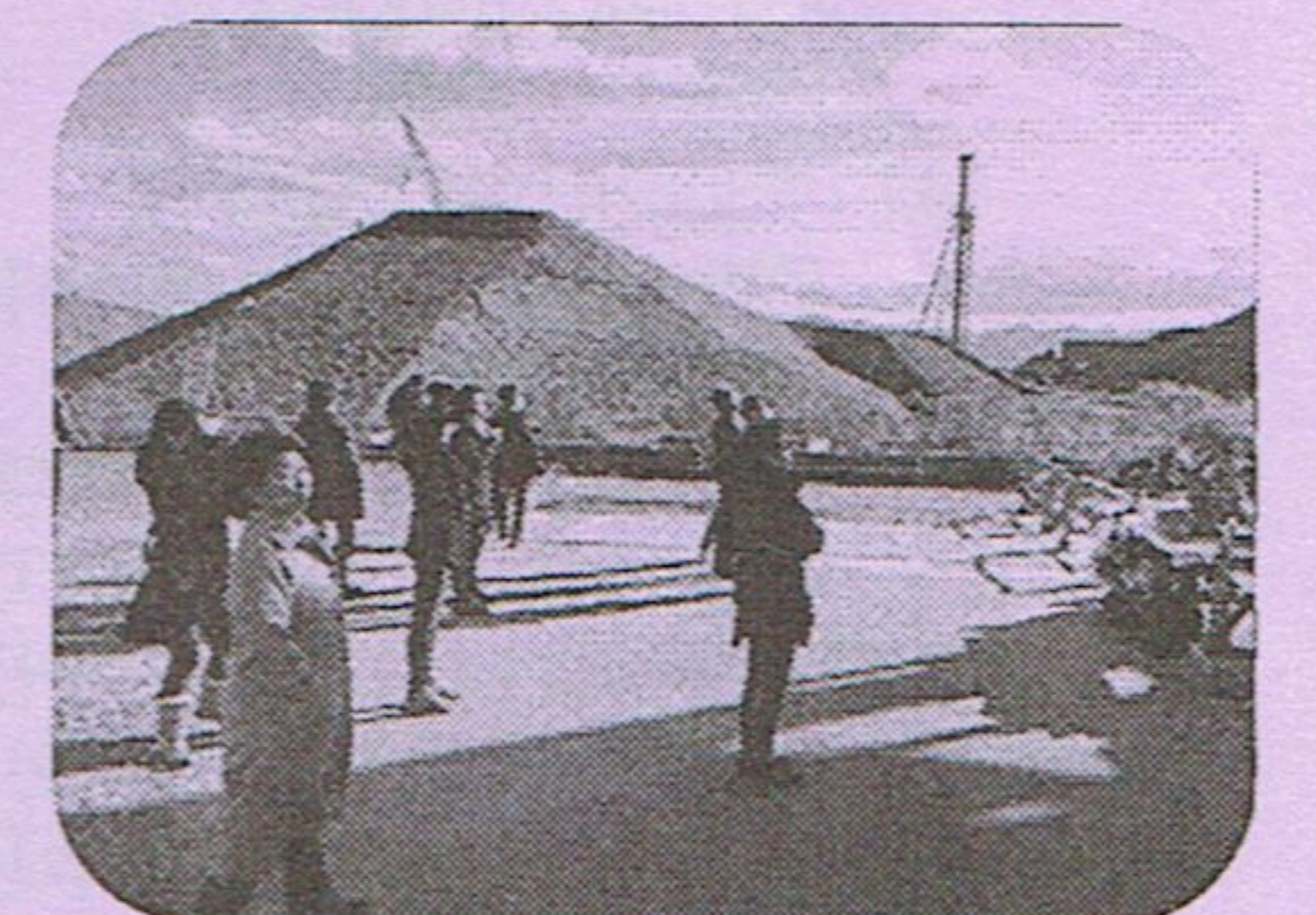
少し離れたところには見るも無残な骨組みだけが残るかつての防災庁舎があります。町内へ防災無線を放送しつづけた職員の方を含め、避難していた多くの方が命を落とした場所です。皆で手を合わせ、亡くなった方々の無念に思いをはせました。商店街も防災庁舎も多くの方が訪れていました。

バスは、宮城の浸水した地域を横目に急いで南下し、日も暮れ始めたころ、南相馬の小高区の子供たちが通う仮設小学校へ到着しました。明日聴きにくる子供たちの学び舎です。小高区は原発から20キロ圏内で避難区域に指定されたため、子供たちは遠方の仮設住宅や借り上げ住宅からスクールバスなどで通ってきています。現在4つの学校がこの校舎を使用していますが、児童の流出は深刻で、来年には3校は統合される方向だそうです。この日は、ちょうどクリスマスイルミネーションの点灯式。お母さん方が作った豚汁を頂きながら、一緒にカウントダウンへ参加させていただきました。

南三陸町防災庁舎前で



保護者や小高地区婦人会の人達がつくったあたたかい豚汁



沿岸はどこも盛り土がピラミッドのように

ワクワク・ドキドキ！子どもたちと一緒に奏でる力強い音色

～小高区小中学校音楽祭～

11月30日

今回のコンサートもこれまでの被災地での活動のご縁で開催されることになりました。やってきた子供たちはどこかソワソワ。先生方の「大人しい子供たちだから…」という心配もよそに、無邪気な反応が聞こえていました。指揮者体験には中学生のお兄さんも挑戦！大勢のお客様の前で、音楽家と目を合わせ臨んだ経験は、一生の記憶に残るでしょう。日本フィルと一緒に歌うために練習してきた《ピリブ》と嵐の《ふるさと》。

先生作成の思い出の写真スライドに写る素敵な笑顔も相まって、大人は涙なくしてはいられません。この子供たちと一緒に音楽が出来て、本当によかったです。またの再会を願わずにはいられません。



まっ先に手を挙げた中学生が指揮者体験に挑戦！



ステージの背景には「ここはふるさと、ガンバレおだか」の映像が。

